

一般会務報告

平成24年度 第4回役員会 議事録

日時：平成24年 11月24日（土）11時30分～
場所：京都造形芸術大学
瓜生山キャンパス 人間館本部棟 NA312

出席者：伊集院敬行、伊原久裕、今井美樹、
面矢慎介、佐藤博一、島先京一、常見美紀
子、藤田治彦、三木順子、吉村典子

(50音順、敬称略)

〔審議事項〕

議題 1. 前回議事録の承認

- ・承認された。

議題 2. 総会議事録の承認

- ・承認された。

議題 3. 2月例会について

会場：武庫川女子大学

日時：2月16日（土）

発表候補者：発表申し込み時期がほぼ同日のため、2月例会は3人の発表とする。

井面 舞（京都大学大学院）

「物語の絵画化の諸相-（一遍聖絵）と（釈迦堂縁起絵巻）の画面構成のメカニズムの違いについて-」

金 相美（大阪産業大学）

「ニュー・バウハウスの創設とシカゴのデザイン教育-渡米後のモホリ=ナギ」

三田村哲哉（兵庫県立大学）

「歴史的街区の保全と新市街の建設の両立-建築家・都市計画家アンリ・プロストによるモロッコ歴史的都市のアーバン・デザイン-」

議題 4. 5月例会について

会場：京都女子大学

日時：（未定、次回2月例会までに検討・決定）
発表候補者：（未定）

議題 5. 第55回大会について

会場：福井工業大学

日時：2013年7月20日（土）・21日（日）（予定）

議題 6. 『デザイン理論』投稿について

・現行の『『デザイン理論』投稿規定』に、口頭発表を経てからの投稿を基本とする旨と口頭発表の時期を投稿票の所定欄に記入する旨を、追加することが承認された（添付 書類下線部）。このことにより、入会後の積極的な口頭発表が期待され、必然的に『デザイン理論』への論文投稿は入会の次年度以降となる。

議題 7. 「訃報」「慶弔規定」等について

・会員の慶弔規定について以下のように決定された。なお、この内容はHPの各種規定に掲載される内容ではなく、議事録・会報として記録される。

慶 - なし

弔 - 会員本人の死亡に限る。意匠学会における役職等に応じて、供花、弔電等、事務局で適宜判断する。

・会報には、別途「会員消息」欄を設け、事務局に連絡のあった場合や情報のあった会員のみ、消息を掲載することを検討中である。

議題 8. 国際交流推進部門の活動について

・現在、藤田治彦会長と橋本啓子委員が担当して、①大会における英語の発表、②英文論文「Design Discourse」の『デザイン理論』への掲載、③小規模国際会議の定期開催、を検討中である。

・広報委員より、HP上の紹介において国際交流推進部門の解説文が必要との提案があった。

議題 9. 入退会者について

・会報への掲載について、議題7「慶弔規定」と連動して、「会員の動向」欄を設け、①新入会員(氏名・所属)、②退会(氏名)、③物故者(氏名・没年月日・簡略弔文)を掲載することを検討中である。

入会：藤田明史、極意麻岐、牧田久美以上、承認された。

[報告事項] (なし)

平成24年度 第5回役員会 議事録

日時：平成25年2月16日(土) 11時30分～

場所：武庫川女子大学 甲子園会館 演習室 I

出席者：伊集院敬行、大森正夫、島先京一、関哲洋、谷本尚子、並木誠士、藤田治彦、三木順子、森仁史、横川公子、吉村典子、渡邊眞 (50音順、敬称略)
(オブザーバ：国際部門 橋本啓子、第55回大会委員 川島洋一)

[審議事項]

議題 1. 前回議事録の承認

・承認された。

議題 2. 入退会希望者の承認

入会：烏賀陽梨沙、倉前信江、永田あきこ
退会：中山修一
以上、承認された。

議題 3. 5月例会について

会場：京都女子大学

日時：5月18日(土)

発表候補者：

神谷悠実(大阪芸術大学大学院)

「W.M.ヴォーリズの住宅設計の特色に関する研究－関西学院外国人住宅群を事例として－」

牧田久美(京都市立芸術大学)

「GHQ日本占領関係資料から見る戦後日本繊維産業の復興－日本の服地プリントデザインの黎明期－」

議題 4. 9月例会について

会場：神戸学院大学(ポートアイランドor明石)

日時：9月14日か21日

発表候補者：(未定)

議題 5. 第55回大会について

会場：福井工業大学

日時：2013年7月20日(土)・21日(日)

別紙によりプログラム案が提示された。

議題 6. 会報への会員消息の掲載について

・会報には、新入会員、退会者(会費未納者を除く)、訃報の順で掲載することとなった。

議題 7. 藝術学関連学会シンポジウム「藝術と記憶」について

・意匠学会が中心となって、美術科教育学会がサポートに入ることとなった。

・美術史学会から本学会の平芳氏が推薦され、意匠学会からは美術史学会の桑木野氏を推す案が出され、藤田会長に一任された。

議題 8. 本部事務局について

・今後の検討課題として相談する。

議題 9. その他

・国際交流推進部門から、発表申込は英語の要旨を用意することとなった。発表内容は『デザイン理論』の巻末に掲載される。論文は編集委員会で受付、国際交流委員へ送る。大会における発表希望者を募集する。

[報告事項]

1. 各種委員会報告

編集委員会：間もなく61号が印刷される。

62号については8本の学術論文の投稿があり、書評が1本寄せられている。思文閣より『京都 伝統工芸の近代』が寄贈された。

広報委員会：ホームページに掲載されている会則、規定等の内容の確認が求められた。会報No.72には訃報を掲載、以降新入会員・退会者を掲載の予定。

学会賞選考委員会：現在選考中。5月に発表の予定。

会報担当連絡先：〒670-0092 姫路市新在家本町1-1-12
兵庫県立大学環境人間学部メディアデザイン研究室
関 哲洋 宛 e-mail: seki@shse.u-hyogo.ac.jp
TEL. 079-292-9332 (研究室直通)
FAX. 079-293-5710 (総務課)